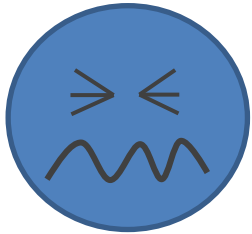


児童の実態

発音と英語表現に自信が持てず不安で活動が停滞してしまう。



・どのように発音したり言ったりしたらいいのかが分からない。

☆本人との対話、本人の思い

- ・自信を持って英語で発音したい。
- ・欲しいものを求めたり尋ねたりする外国語の表現を忘れてしまう。
- ・外国語活動が好きだから、授業に楽しく参加したい。



☆手立て・合理的配慮

- ・授業では、買い物場面を想定した言語活動を取り入れた。黒板に提示した単語カードと同じものを持たせ、手元でも確認したり、伝えたい言葉を指で押さえて知らせたりできるようにした。
- ・最初はパフェづくり、次はピザづくりに必要な物を買う場面を授業に取り入れた。何度も同じ英語表現を使ったやり取りにすることで、買い物の際に使う基本的な表現に慣れ親しんだ。



支援を受けてみて

- ・単語カードを見たり何度も繰り返し練習したりすることで自信を持って活動することができた。みんなと買い物ゲームができてとても楽しかった。(本人)